

27年7月分

問屋、仲買・小売商の先行き動向調査

1. 調査実施期間

平成27年 7月1日～ 27年7月10日

2. 調査実施方法

東京、大阪、名古屋の問屋、仲買・小売商に対し、アンケート調査票を送受することにより実施した。
7月分の回答企業数は43社である。

3. 判断指数の算出方法

各調査項目について以下の方法でウェイト・ディフュージョン・インデックスを算出した。

Weight.D.I.(ウェイト・ディフュージョン・インデックス)=[(「増加」の評価を行った回答の割合)×2+(「やや増加」の評価を行った回答の割合)-(「減少」の評価を行った回答の割合)×2-(「やや減少」の評価を行った回答の割合)]÷2
したがって、この割合がゼロの場合はその増加と減少が等しいことを示し、プラスになるほど増加が多く、逆にマイナスになるほど減少が多いことを示す。

4. 調査結果の概要

(1) 荷動き動向 Weight. D. I.

品目		27/7月	8月	9月
仕入動向	国産材	△ 19.4	△ 26.4	△ 2.9
	外材	△ 10.0	△ 18.8	△ 1.3
販売動向	国産材	△ 16.7	△ 25.0	△ 1.5
	外材	△ 15.0	△ 18.8	2.6
在庫動向	国産材	△ 11.8	△ 13.2	△ 3.1
	外材	△ 11.3	△ 16.3	△ 5.3

・製材品の仕入は3ヵ月連続して減少するが、9月の減少幅はわずかである。

・国産材製材品の販売は3ヵ月連続して減少するが、9月はわずかな減少である。外材は7月及び8月は減少するが、9月はわずかだが増加する。

・製材品の在庫は3ヵ月連続して減少す

(2) 価格動向 Weight. D. I.

品目	27/7月	8月	9月
スギ正角(グリーン)	△ 10.4	△ 4.2	△ 4.5
スギ正角(KD)	△ 11.1	△ 5.6	△ 4.0
ヒノキ正角	△ 1.9	△ 1.9	△ 2.0
ヒノキ土台角	△ 7.1	△ 3.6	△ 3.8
米ツガ正角(現地挽)	10.0	0.0	△ 4.2
米ツガ防腐土台角	8.9	0.0	△ 3.7
米ツガ割物(現地挽)	14.6	0.0	△ 4.2
米マツ平角	△ 1.9	△ 1.9	△ 4.0
北洋アカマツタルキ(現地挽)	△ 1.6	3.2	3.4
ホワイトウッド集成管柱	△ 8.3	0.0	1.8
レッドウッド集成平角	△ 5.4	△ 3.6	△ 1.9
型枠合板(輸入)	35.2	22.2	6.0
針葉樹構造用合板	30.8	21.2	12.5
針葉樹構造用合板(厚物)	21.4	23.8	17.5

・スギ正角(グリーン、KD共)及びヒノキはやや弱含みでないし弱保合で推移。

・米ツガ製材品は7月のやや強保合が8月は横ばい、9月はやや弱保合。

・米マツ平角はやや弱含みで推移。
・北洋アカマツタルキは保合で推移。
・WWは保合で推移、RWはやや弱含みで推移。

・合板は強含みで推移。

(3) モニターからのコメント

<荷動き動向>

仕 入 れ 動 向	<p>東京 (米材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none">・US 物米マツ一般材では中国の市況回復から若干輸出価格は強含みに転じた。カナダオールドグロス材丸太は高値張り付きで仕入難が続いている。 <p>(外材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none">・荷動き悪いため、在庫も多くなっていて一部の不足材を除いて仕入は少なくなる。・いつでも買えるというムード。 <p>(集成材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none">・国産材は荷余り感があり仕入し易い。外材の一部に不足しているもの（WW間柱）が出ている。 <p>(中国・南洋材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none">・契約後の入荷が遅く、予定通り入らない。・インドネシア、マレーシア共にラマダン、イスラム正月があり、入荷は減少。・産地原木伐採規制で製品価格上昇、日本向けは後まわし。 <p>(広葉樹等問屋)</p> <ul style="list-style-type: none">・タモ材仕入コスト上がるも秋口に向け在庫増やす。 <p>(国産材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none">・産地はもう安く売れないという感はある。・販売悪く、仕入は慎重。 <p>(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none">・ともかく動き悪い。・米ツガ及びWWの割物の仕入を増やす。既にサイズにより品薄気味の物も。・仕入先のイベントが続くので、良材あれば買いたい。・販売がやや減少のために仕入は抑えている。 <p>大阪 (仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none">・米ツガ防腐材をヒノキ防腐材に変更する動きあり。 <p>東海 (外材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none">・WWは7月も入荷が少ないため、割当になるだろう。しかし需要も少ないため乗り切れそうだ。・WW-KD 羽柄材のみ仕入困難。他は手当てしやすい。 <p>(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none">・プレカット加工増により仕入増加。
-----------------------	---

販 売 動 向	<p>東京 (米材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none">・米マツ一般材丸太ではメーカーが完成品価格の値上げが通らず、問屋もマーケット重視で価格調整から若干の下げとなっている。 <p>(外材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none">・街場に仕事少なく大手以外荷動きが良くない。8月、9月も実働日数が少ないため荷動きは良くないと思われる。・天候不順でいいとこなし。 <p>(集成材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none">・7月はお盆前の駆け込みが例年あり、荷は動くと思われる。 <p>(中国・南洋材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none">・梅雨入り後、引合い減少も、材料ない。・全体的に荷動きは低調。レギュラーサイズ以外の引合いはある。・見積もりあるが相見積もり多く厳しい。大手は仕事が出てきているが、市中顧客低迷のまま。 <p>(広葉樹等問屋)</p> <ul style="list-style-type: none">・ペースは多少遅れても価格転嫁は進める。 <p>(国産材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none">・スギ、ヒノキ造作材の動きは良い。・盛り上がりなく先行きも不透明。・スギ、ヒノキとも動きは底をはっている状況。・雨で物が動かない。・全体的に動きが悪く、販売動向はこの先も減少の予想。・構造用役物は皆目売れず、たまにプレカットから注文があるくらい。
------------------	--

<p>販売動向</p>	<p>(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当月は期待を込めても横ばいが良いところか。8月は休み多く期待出来ない。 ・4,5月と動きが悪かったが6月は最悪でした。7月に入ってこれといった動き出す様子もなく、学校関係の仕事がない弊社は8月も期待出来ない。 ・7月半ばから8月にかけて戸建て物件の見通しあり。間柱・割物（外材）の不足気味なのが心配。 ・多少動きが出て来た感じある。 ・いつも適正在庫を確保。 <p>大阪</p> <p>(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規物件少なく、またリフォームも減少でこれから先見通したたず。 ・まだ先行きは不透明ながら土木用材は微増している。7月、8月は店舗造作が増加見込み。 <p>東海</p> <p>(外材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・荷動き悪い。 <p>(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今月は荷動きが悪くなる。 ・プレカット加工増により販売増加。
<p>在庫動向</p>	<p>東京</p> <p>(米材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スプルス丸太、特にカナダ物での旧在庫が目立つようになって来た。 <p>(外材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・米ツガ入荷少なく在庫ない状態。WWも入荷少なく物によっては欠品状態。ロシア材は上級品の入荷少なく在庫も少なくなってきているが、下級材は売れず入荷も多く在庫が多くなっている。 <p>(集成材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・在庫は適正になっているので、このまま維持したい。8月は在庫を減らしたい。 <p>(中国・南洋材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入港遅れで非常に少ない。 ・入荷少ないが、荷動きが悪く、在庫に変動はない。 ・入荷量少ないが出荷量も増えず、変化なし。在庫の一部は欠品中のまま。 <p>(広葉樹等問屋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・桁目類は乾燥材在庫なし。副材類（角類）も欠品サイズ増えてきた。 <p>(国産材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仕入れた在庫も余り動かない。 <p>(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ある程度在庫したいが、仕入する気持ちになれない。 ・外材、ツガ、WW、アカマツ関係は増やす予定。 <p>東海</p> <p>(外材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・横ばい。 <p>(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・WWに欠品の不安があり、若干の在庫積み増し。

〈価格動向〉	
スギ正角	<p>東京(国産材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ヒノキ丸太の下落が知れ渡り、さすがに製品も下げること。 <p>東京(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・WWが弱いので変わらずか。 ・小口は保合も大口は下がっている。 ・スギ正角はやや下落、来月以降は横ばい。 <p>大阪(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホワイトから乗り換えるところはほとんどない。 <p>東海(外材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・KD材変化なし。
ヒノキ正角 土台角	<p>東京(国産材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・土台角は全く動かない。 <p>東京(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・変わりなし。 ・小口は保合も大口は下がっている。 ・持合。 <p>大阪(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・正角は落ちるところまで落ちた感じ。 <p>東海(外材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・土台角は先月と同じ。 <p>東海(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・正角はまだ弱含み。土台角は値上げのうわさもあるが、現状維持。
米ツガ	<p>東京(外材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・正角は、入荷少なく欠品状態で単価は上昇傾向だが、7月末以後入荷が増える見込みで、8月から相場は保合となりそう。防腐土台角は、原材料は値上げとなっているが荷動き悪く、相場は保合が続いている。割物は入荷少なく強保合だが、7月下旬から入荷増となり8月以後相場は保合となる見込み。 <p>東京(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前回同様、良材が少なく強め。 ・輸入のラワン合板がじわじわ上がっている。針葉樹3×6×12も一気に値上げと聞いている。 ・米ツガ割物の良材が少なく、やや上昇している感がある。 ・米ツガは少し強い。物によっては品薄。 <p>大阪(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防腐のヒノキに換える動きがある。同じ価格でという条件。 <p>東海(外材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・割物はどこにもない。 ・変化なし。
米マツ平角	<p>東京(外材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国内大手メーカーが値上げしない状況の中荷動きは悪いため、大口の商いでは安値も出ている状態。 ・構造材にとって今年是最悪の年。 <p>東京(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・円安も変わらず。 ・持合。 <p>東海(外材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・非常に悪い。 ・横ばい。
北洋アカマ ツタルキ	<p>東京(外材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上級材の品薄はますます激しく、一方下級材は荷動き悪く安値が出ている。今後も上級材の入荷見込めず上級材と下級材の価格差が広がる状況。 <p>東京(合板問屋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上級材は減少のまま、下級材は在庫多い。 <p>東京(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相変わらず3mは不足きつくなったかも。 ・変わりなし。 ・良材不足気味。

北洋アカマツタルキ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 3m 物の 40×30 は横ばいだが品薄。 <p>大阪(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 荷動き悪くても、入荷も少ない模様。 <p>東海(外材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 横ばい。
WW・RW 集成材	<p>東京(外材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ WW は荷動き悪く、値下げも出ているが、これ以上下げられない状態。RW は荷動き悪く一部大口に安値も聞かれるが、底値が見えて来ている状況。国内メーカーは苦しい状況が続いている。 ・ 集成平角は在庫がきかず、価格を維持するのが精一杯。 <p>東京(集成材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 今の所、両方とも上がる気配はない。 <p>東京(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 円安にもかかわらずダブツキ気味。 ・ WW はやや下落気味。 <p>大阪(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ WW 小割物 2,000~3,000 円/m³ 値上がり。 ・ 先物の価格が下がらないので、秋口には国内ものも強くなってくるのでは。 <p>東海(外材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ WW は底値感あり、@1,820 円/本。RW は WW 管柱と同じ、@57,000 円/m³
合板	<p>東京(合板問屋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 型枠用合板で輸入元は強気だが、販売は不振。 <p>東京(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 針葉樹構造用合板は、一時的に安値が出て値戻しがアナウンスされている。需要によってはどうなるか？ ・ 針葉樹合板はメーカーの減産で値崩れを防いでいる感。 ・ 針葉樹合板の底値脱したか？ ・ 輸入は相変わらず強い。針葉樹は上げも一気の上昇はないと見る。 ・ 型枠用合板はやや上昇（やや強い）。針葉樹合板は上げたいが横ばい。 <p>大阪(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 構造用厚物は価格上昇の傾向あり。 ・ 値下がり分戻し気味。減産の影響あり。 ・ 針葉樹 12mm 3×6 は値上げが通っている。来月も上げる予告が出ているが、減産が続けば通るだろう。 <p>東海(外材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 針葉樹構造用合板、6 月@680 円/枚→7 月(予定)@730 円/枚。針葉樹構造用合板(厚物) 6 月@1,780 円/枚→7 月@1,830 円/枚 <p>東海(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 型枠用合板上昇中。 ・ 型枠用合板(輸入)は高い。針葉樹合板は底打ち反発。